

ラダーレベル		I						
能力全体のレベルの定義		標準的な実践を自立して行う						
能力	能力の構成要素							
専門的、倫理的、法的な実践能力		倫理的・法的規範に基づき実践する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
アカウントビリティ	* 自身の役割や能力の範囲を認識し、自立して行動・説明し実践への責任を持つ	11月10日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	意思決定支援 ~基礎編~	認定看護師	AB2652 本人主体のアドバンス・ ケア・プランニング	
倫理的実践	* 倫理指針等と目の前の実践を紐づけて理解し倫理的指針に基づき行動する							
法的実践	* 法令に基づき取るべき行動・取ってはいけない行動を知り法令を遵守し行動する							
臨床実践能力		標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する						
ニーズをとらえる力	* ケアの受け手や状況（場）のニーズを自らとらえる	9月8日 9月30日	10F 多目的	14:45 ~ 16:45	急変時 対応	認定看護師	AB2604 これで安心！気道管理と 気管内挿管介助 AB2660 患者を守る、チームで取 り組む急変予防の習慣化	
ケアする力	* ケアの受け手や状況（場）に応じた看護を実践する							
意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる							
協働する力	* 看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換できる							
リーダーシップとマネジメント能力		業務手順や組織における標準的な計画に基づいて自立して実践する						
業務の委譲・移譲 と管理・監督	* 看護チーム内の他職種の法的な権限や役割を理解し、自立して業務を委譲し、委譲した業務の実施確認をする	5月12日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	メンバーシップ	教育委員	ALA2655 チームの一員になるため のメンバーシップ	
安全な環境の整備	* 安全な環境整備に関わるルールに基づき自立して行動する	7月14日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	チューター	教育委員		
組織の一員としての 役割発揮	* 組織や業務実施の標準的な計画に基づき、業務の優先順位の判断や効率的な時間管理を自立して行うとともに、組織（チーム等）の活動に参加し同僚と協力する							
専門性の開発能力		専門職としての自身の質の向上を図る						
看護の専門性の強化と 社会貢献	* 専門職としての自覚と社会から求められている役割の認識に基づき行動する	1月26日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	メンバーシップ リフレクション	教育委員		
看護実践の質改善	* 科学的根拠に基づき行動し、自身の看護実践を定期的に見直し質向上を図る							
生涯学習	* 自身の実践や能力の内省・評価や課題の整理を行い、適宜同僚等からのフィードバックも得ながら、学習を自ら計画的に行う							
自身のウェルビーイング向上	* 自身のウェルビーイングの維持を図る							

ラダーレベル		II						
能力全体のレベルの定義		個別の状況に応じた判断と実践を行う						
能力	能力の構成要素							
専門的、倫理的、法的な実践能力		個別の状況において倫理的・法的判断に基づく実践を行い、規範からの逸脱に気づき表明する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
	アカウンタビリティ	* 状況に応じ自ら判断して行動説明し実践への責任を持つとともに、責任を果たす行動における自身の課題に気づき他者に共有する	6月9日 6月12日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	意思決定支援	教育委員	CD2601: 臨床倫理概論 CD2602: みんなで考える! 倫理カンファレンス CD2651: 臨床倫理実践 CD2652: 看護職のための倫理 FHG2654: みんなで考えるACP
	倫理の実践	* 個別的な状況においても自身で判断し倫理的に行動するとともに、倫理的問題が生じている可能性に気づき他者に共有する						
	法的実践	* 個別的な状況においても法令を遵守し行動するとともに、法令に違反する可能性がある行動に気づき他者に共有する	10月9日 10月23日	10F 多目的	15:45 ~ 16:45	臨床倫理	教育委員	
臨床実践能力		ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する						
	ニーズをとらえる力	* ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえたニーズをとらえる	7月10日 7月22日 7月29日	10F 多目的	14:45 ~ 16:45	急変時対応	認定看護師	AB2660: 患者を守る、 チームで取り組む 急変予防の習慣化
	ケアする力	* ケアの受けてや状況(場)の特性を踏まえた看護を実践する						
	意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる						
	協働する力	* ケアの受け手やその関係者、多職種と連携できる						
リーダーシップとマネジメント能力		個別的かつ一時的な状況における判断と実践を行う						
	業務の委譲・移譲 と管理・監督	* イレギュラーな状況においても看護チーム内で適切な業務の委譲及び実施確認をするとともに、他職種の法的権限や役割を理解し、必要時業務を移譲する						
	安全な環境の整備	* 事故や問題発生時、人々や同僚の安全を確保し影響を最小限にする行動をとる						
	組織の一員としての 役割発揮	* 業務の実施の中で一時的にリーダーとしての役割を担い組織(チーム等)の目標達成のための業務の管理や改善を行う						
専門性の開発能力		自身の質の向上を継続するとともに、組織の看護の質向上や組織の新人・学生の指導に関わる						
	看護の専門性の強化と 社会貢献	* 保健・医療・福祉に関わる専門職としての自覚をもって行動し、組織・新人・学生のロールモデルとなる						 TAKEDA HOSPITAL
	看護実践の質改善	* エビデンスに基づき自身や組織の看護実践の質の評価と改善を行うとともに、組織の新人・学生の指導を行う						
	生涯学習	* 自身に必要な知識や経験等を判断し多職種と共に学び合うとともに、自身の今後のキャリアを描く						
	自身のウェルビーイング 向上	* 心身の状況を判断してセルフケアを行い、自身のウェルビーイングを維持向上する						

ラダーレベル		III						幅広い視野で予測的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる	
能力全体のレベルの定義									
能力	能力の構成要素								
専門的、倫理的、法的な実践能力		倫理的・法的判断に基づき認識した課題や潜在的リスクの解決に向け行動しロールモデルを示す	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	
アカウンタビリティ		* 責任を果たすことについて同僚や組織における課題やリスクに気づき、解決に向けて行動する	4月 ～ 3月	研修内容に準ずる		院外研修 参加 (全員対象)	各所属長		
倫理実践		* 顕在的・潜在的な倫理的問題について問題提起し、同僚に働きかけモデルを示す							
法的実践		* 法令に違反するリスクがある同僚の行動や組織の状況に対し問題提起する							
臨床実践能力		幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する							
ニーズをとらえる力		* ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる	8月25日 8月28日	10F 多目的室	15:45～16:45	トラブル対応	院外講師	CK2651: あいさつからはじまる接遇 マナー CK2652: クレーム対応	
ケアする力		* 様々な技術を選択・応用し看護を実践する							
意思決定を支える力		* ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴う揺らぎを共有でき、選択を尊重できる							
協働する力		* ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる							
リーダーシップとマネジメント能力		組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する							
業務の委譲・移譲 と管理・監督		* 組織において、看護チーム内および他職種への業務の委譲・移譲や業務遂行のプロセスが安全かつ効率的に行われるよう、マニュアル等の見直しに参画する							
安全な環境の整備		* 事故や問題の発生時にも主体的に行動し同僚を支援するとともに、潜在的なリスクに対する平常時からの危機管理体制整備に参画する							
組織の一員としての役割発揮		* 組織の目標達成のための業務改善や同僚の支援を行う組織のリーダーとしての役割を担い、改善すべき点は同僚にフィードバックする							
専門性の開発能力		幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる							
看護の専門性の強化と社会貢献		* 保健・医療・福祉の制度や政策に広く視野をもって専門職組織(職能団体や学会等)の活動を通じた提言活動や看護学の発展に関わる	5月 ～ 2月	対象部署	日数は目的に応じて	他部署・他部門 スペシャリスト 他施設体験	各所属長	AB2665: 「専門性の高い 看護師」を めざすあなたへ 贈るキャリアの ヒント CK2653: 働きがい向上の ためのキャリア プランを立てよう	
看護実践の質改善		* 新たな知見や技術を取り入れ実践し、成果を可視化することでエビデンス構築に貢献するとともに、同僚の学習や能力開発を支援する							
生涯学習		* 自身のキャリアの中長期的展望を描き、その展望に応じた多様な学びを継続し同僚のモデルとなる							
自身のウェルビーイング向上		* 自身や周囲の状況の変化を予測しながら自身のウェルビーイングの維持向上を継続し、同僚のモデルとなる							

リーダーレベル		IV						
能力全体のレベルの定義		より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する						
能力	能力の構成要素							
専門的、倫理的、法的な実践能力	より複雑な状況において倫理的・法的判断に基づき行動し、倫理的かつ法律を遵守した実践のための体制整備に組織や分野を超えて参画する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	
	アカウンタビリティ							
	倫理の実践							
	法的実践							
臨床実践能力	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する							
	ニーズをとらえる力							
	ケアする力							
	意思決定を支える力							
	協働する力							
リーダーシップとマネジメント能力	安全で効率的・安定的な実践を常に提供できるよう、組織や職種を超えた調整や教育に主体的に参画する							
	業務の委譲・移譲と管理・監督							
	安全な環境の整備							
	組織の一員としての役割発揮							
専門性の開発能力	未来を志向し、看護の専門職として、組織や看護・医療を超えて社会の変革・創造や人材の能力開発に貢献する							
	看護の専門性の強化と社会貢献	5月22日	北館6F 615	15:45~16:45	新任副主任 コンピテンシー	副看護師長	AC2654 コンピテンシー・モデルを用いた 人材の評価と育成 	
	看護実践の質改善							
	生涯学習	9月・2月			主任・副主任 コンピテンシー 事例提出	教育委員 各所属長		
	自身のウェルビーイング向上							

